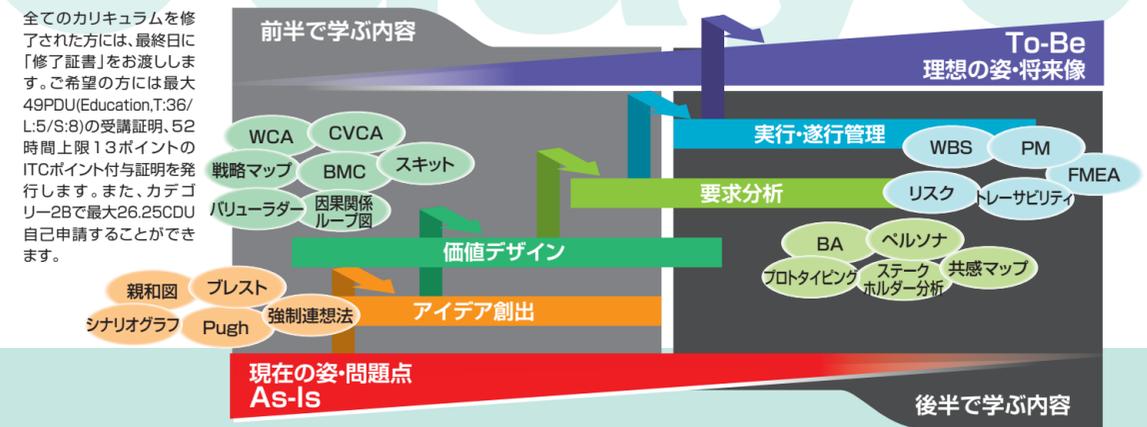


熱い6日間の事業創出ワークショップ。

今年テーマは「**住み続けられるまちづくりを!**」



プロジェクト・デザイン合宿研修概念図



プロジェクトリーダーの早期育成を目指して2009年にスタートした本研修も、今年でいよいよ11回目の開催になります。これまで、毎年欠かさず受講者の皆様の声をひとつひとつ反映させながら、より良いカリキュラムづくりのために改善を繰り返してきました。ここ数年、お申し込みが殺到してキャンセル待ちが出るほどの人気講座に育ってきたのも、過去の受講者の皆様のおかげと感謝しております。

これまでのこの研修やSDMの修了生の皆様が、システム×デザイン思考の考え方をご自身で活用される実績も増えてまいりました。そこで、本年度は、実務に取り入れる際の事例の紹介を増やし、学んだ内容をご自身の組織で適用するために、より役立つような構成にいたしました。

もちろん、SDM教授陣によるワークショップも益々強化しています。システム×デザイン思考に関する理論やツールを用いた、戦略に基づく新規事

業プロジェクト・デザインを、超上流から具体的な要求分析まで一貫通したテーマで体験学習できるSDMならではのカリキュラムです。本年も国連加盟国が目標として掲げるSDGs(Sustainable Development Goals: 持続可能な開発目標)をコンセプトに、イノベーションを生むビジネスアイデアを検討します。

普段の業務で出会うことのない異業種のメンバーたちとグループワークを行うアクティブラーニングによって、新たな視点や気づきを得ながら学びを進めます。例年、この研修で出会ったメンバーたちが同窓会を開くほどの良い仲間づくりになっており、研修期間だけでなく、長期にわたる人間関係のネットワーク構築のために、本研修をご活用いただいているようです。業種、職種を超えた仲間と一緒に、熱く充実した6日間を過ごしていただければ幸いです。皆様のご参加をお待ちしております。

大塚 有希子 当麻 哲哉



●セミナーコーディネーター
大塚 有希子
Yukiko Otsuka

コンサルタント。慶應義塾大学大学院システムデザインマネジメント研究科非常勤講師、SDM研究所マネジメントデザインセンター講師、博士(システムデザインマネジメント学)、PMP、CBAP、ITCインストラクター、1級FP

経済産業省、中小企業庁からの優秀案件採択、表彰など。金融機関人事部、戦略企画部門を経て、現在は戦略・マネジメントに関するコンサルティング、制度設計および人材開発を行っている。「組織リーダー養成コース」も担当。SDM研究所の「ビジネスデザイン×プロジェクトマネジメントラボ」のリーダー。PMP®資格受験対策講座も担当。本研修についてセミナーコーディネーターを務める。



●講師
当麻 哲哉
Tetsuya Toma

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科教授、SDM研究所 マネジメントデザインセンター代表、博士(システムデザイン・マネジメント学)、PMP

3M社の製品開発上級スペシャリストとして、日米両国で合わせて20年間にわたり数々のイノベティブな新製品をグローバル市場に導入、2008年4月より大学教員。2009年に理論と実践の両方を学ぶ産学協同の本合宿研修を立上げ、セミナーコーディネーターとして毎年内容をバージョンアップしていった。第9回より監修を担当、現在に至る。2010年より2017年までPMI日本支部理事。2015年より2019年まで科学技術振興機構「プログラムマネージャーの育成・活躍推進プログラム」メンター及び講師。2019年より2020年までマサチューセッツ工科大学訪問研究員。



第11回「システム×デザイン思考」を实践に生かす プロジェクト・デザイン合宿研修

募集要項

期 日：2019年10月28日(月)～30日(水)、12月2日(月)～4日(水)
 会 場：慶應義塾大学日吉キャンパス協生館
 募集定員：30名
 対 象：プロジェクトをイノベティブに企画・遂行するリーダーを目指す方
 受 講 料：300,000円(税別) ※宿泊費は別途お納めいただきます
 申込方法：WEBサイトよりお申込ください。



協生館宿泊施設 合宿形式セミナーのため、10月28日(月)、29日(火)および12月2日(月)、3日(火)は、原則として協生館内の研修宿泊施設へ宿泊していただきます。

協生館

システムデザイン・マネジメント研究所 (SDM研究所) とは?

SDM研究所は、企業をはじめ社会のあらゆる組織におけるシステムデザイン・マネジメントの理解とマネジメント能力の向上のため先端的研究・教育を行い、広く社会の発展に寄与することを目的として2008年に開設された研究科附属の研究所です。公開講座・講演会・セミナー等の開催ならびに講師派遣、システムデザイン・マネジメントに関する研究調査、外部機関との研究プロジェクトの推進、国際機関・世界各地の大学および研究機関との協力・提携ならびに交流などの事業を行っています。

●交通アクセス

東急東横線、東急目黒線
 ※東急東横線の特色は日吉駅に停車しません。
 横浜市営地下鉄グリーンライン
 品川 JR線
 大崎 JR湘南新橋ライン
 目黒 東急目黒線
 渋谷 東急東横線
 日吉 武蔵小杉
 新横浜 新横浜
 中山 新横浜
 横浜 新横浜

日吉駅直結

●お問合せ先

慶應義塾大学
 日吉学生部 SDM担当



〒223-8526 横浜市港北区日吉4-1-1 協生館2F
 Tel: 045-564-2518 Email: sdm@info.keio.ac.jp

<http://www.sdm.keio.ac.jp/>

第11回 2019

SDM

System Design and Management

プロジェクト・デザイン合宿研修

2019
 10.28 月 → 10.30 水
 12.2 月 → 12.4 水
 計6日間

「システム×デザイン思考」を实践に生かす



PMI JAPAN CHAPTER
 一般社団法人 PMI日本支部

【後援団体】

特定非営利活動法人 ITA
 ITコーディネータ協会

PMAJ
 特定非営利活動法人 日本プロジェクトマネジメント協会

IBA Japan Chapter
 一般社団法人 IBA日本支部

ENAI
 一般財団法人 エンジニアリング協会

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科附属
 システムデザイン・マネジメント研究所マネジメントデザインセンター

●主催

合宿研修スケジュール

ワークショップ ケーススタディ 理論・コンセプト 行事

※内容は変更される場合があります

前半	10/28月	10/29火	10/30水	12/2月	12/3火	12/4水	後半
8:00 8:45	【前泊可能】	【朝食勉強会】 大塚	【朝食勉強会】 大塚	【前泊可能】	【朝食勉強会】 大塚	【朝食勉強会 & グループ・プレゼンテーション準備】	8:00 8:45
9:00 10:30	開講式・イントロダクション 10:00-12:00 当麻・大塚	【リフレーミング】 長谷川	【システム・アーキテクチャ】 白坂	中間発表 【調査分析報告】	【ビジネス・リスク】 都丸	最終発表 【グループ・プレゼンテーションと演習振り返り】	9:00 10:30
10:45 12:15	休憩	【リフレーミング】 長谷川	【ビジネスモデル・キャンパス】 濱	中間発表 【調査分析報告】	【ビジネス・リスク】 都丸	最終発表 【グループ・プレゼンテーションと演習振り返り】	10:45 12:15
12:15 13:15	昼食・自己紹介	昼食(各自)	昼食(各自)	昼食(各自)	昼食(各自)	昼食(各自)	12:15 13:15
13:15 14:45	【システム×デザイン思考】 白坂	【コンセプト定義】 長谷川	【戦略マップ】 濱	【妥当性確認】 長谷川 13:15~15:30	【プロジェクトにおけるビジネスアナリシスと要求分析】 大塚	【思考のワナにハマらないための力を鍛える】 米澤	13:15 14:45
15:00 16:30	【アイデア創出】 大塚	【価値創出】 長谷川	【戦略マップ】 濱	休憩 & 講師との個別相談	【プロジェクトにおけるビジネスアナリシスと要求分析】 大塚	研修振り返り	15:00 16:30
16:45 18:15	【本質的問題解決を妨げる9つの思考のワナ】 米澤	【プロトタイピング】 長谷川	【戦略マップ】 濱	休憩	【プロジェクトにおけるビジネスアナリシスと要求分析】 大塚	【マネジメント・イノベーション・協創・幸せの関係】 前野	16:45 18:15
18:15 19:30	夕食懇親会 19:00~21:00	夕食(各自) & 自由時間	夕食(各自) & 自由時間	夕食(各自) & 自由時間	夕食(各自) & 自由時間	夕食(各自) & 自由時間	18:15 19:30
19:30 21:00	【プロトタイピング】 長谷川	【プロトタイピング】 長谷川	【プロトタイピング】 長谷川	【テラリング議論】	【ポートフォリオマネジメント】 大塚	修講式・表彰式 18:00-19:30	19:30 21:00
21:15 ...	ネットワーキング(自由参加) & 宿泊	ネットワーキング(自由参加) & 宿泊	ネットワーキング(自由参加) & 宿泊	ネットワーキング(自由参加) & 宿泊	ネットワーキング(自由参加) & 宿泊	ネットワーキング(自由参加) & 宿泊	21:15 ...

講師プロフィール

前野 隆司
Takashi Maeno

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 教授 博士(工学)

キャンノン(株)、カリフォルニア大学バークレー校客員研究員、ハーバード大学客員教授、慶應義塾大学理工学部教授等を経て現職。

専門分野:人間システムデザイン(社会・コミュニティ、教育、地域活性化、農業、NPO、ヒューマンインタフェース、認知科学・哲学など)。

著書:「幸せな職場の経営学」(小学館、2019)、「幸福学×経営学」(内外出版社、2018)、「システム×デザイン思考で世界を変える」(日経BP、2014)、「幸せのメカニズム」(講談社、2013)、「思考脳力のつくり方」(角川新書、2010)、「脳はなぜ「心」を作ったのか」(ちくま文庫、2010)など多数。

白坂 成功
Seiko Shirasaka

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 教授 博士(システムエンジニアリング学)、PMP

三菱電機株式会社では「このとり」(HTV:H-II Transfer Vehicle)の開発でアビオニクスアーキテクチャ設計、システム安全設計をはじめ、全体インテグレーションを行う。フライトコントローラとして運用終了まで実施。「このとり」開発では多くの賞を受賞。2010年度より現職。専門分野は、システムズエンジニアリング、システム×デザイン思考。2015年12月~2019年3月まで内閣府革新的研究開発推進プログラム(ImPACT)プログラムマネージャーとしてオンデマンド型小型合成開口レーダ(SAR)衛星を開発。

米澤 創一
Soichi Yonezawa

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 特別招聘教授 プロジェクトマネジメントコンサルタント、人材育成コンサルタント、プロフェッショナルメンター(若手社員から経営者まで)。京都大学経済学部経営学科卒業。ノースウエスタン大学Kellogg Advanced Business Management Program修了。

元アクセントゥア株式会社マネージングディレクター。26年10ヶ月にわたるアクセントゥア株式会社のキャリアでは、日本におけるプロジェクトマネジメントグループ統括、SAPプラットフォーム統括、教育責任者、品質管理責任者、グローバルSAP組織における教育責任者、などを歴任。2008年の慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科(SDM)設立時から教鞭をとっている。著書「プロジェクトマネジメントの生活のススメ」(日経BP)、「本質思考トレーニング」(日本経済新聞出版社)

濱 久人
Hisato Hama

株式会社彩成コンサルティング代表取締役 PMAJ研修委員会委員、慶應義塾大学大学院 産業技術大学院 大学・東洋大学 非常勤講師

建設コンサルタントで都市計画、交通計画のプロジェクトを担当、その後パナソニック株式会社のシステムソリューション部門及び人材開発部門にて、システム開発部門のSE及びPMとして、各種プロジェクトを担当。さらにNTTデータの研修機関である株式会社NTTデータユニバーシティを経て、現在は株式会社彩成コンサルティングを設立。専門はプロジェクトマネジメント・事業戦略・人材育成など。事業戦略・プログラム&プロジェクトマネジメント・パーソナルスキルなどの研修を推進中。

長谷川 廣明
Hiroaki Hasegawa

リコージャパン株式会社 人材本部 人材開発室シニアスペシャリスト

慶應義塾大学大学院 システムデザイン・マネジメント研究科 附属 デザイン・マネジメント研究所 白坂研究室 研究員

顧客向けプログラマー、システムエンジニアを経て、株式会社リコーの基幹システム要求開発を担当。同時に慶應SDM研究科システムズエンジニアリング学を履修。現在も白坂研究室研究員として籍を置き、人材育成と事業開発を同時に行うメソッドを開発、検証している。

技術者、設計者、企画者などあらゆる立場から事業を創出できる方法を論理的に組み立て、企業内で展開検証できるよう、事業開発型の人材育成プログラムとして実践している。現在はリコージャパン(株)にて、販売系の社員に向けた人材開発戦略にSDM手法を活用している。

都丸 孝之
Takayuki Tomaru

慶應義塾大学大学院システムデザイン・マネジメント研究科 特任准教授 博士(システムエンジニアリング学)

慶應義塾大学大学院 経営管理研究科(慶應ビジネススクール)非常勤講師

富士ゼロックス株式会社を経て現職。米スタンフォード大学にて顧客価値分析を活用した事業創出および製品企画プログラムに参画。現在は、慶應義塾大学大学院経営管理研究科および複数の企業にて顧客価値分析を用いた事業創出プログラムを展開。専門分野は、仮説検証型のアプローチを用いた事業の創出、モノとコトづくりの研究ラボの運営)、低コスト部品を調達するためのサプライヤーの開拓・評価など。

秋元 美由記
ダイハツ工業株式会社 (第7回参加者)

様々な業種・業界・年齢を交えた受講生が協働してイノベティブな問題解決に取り組むプログラムは、まさに多様化する現代社会で求められるプロジェクト・デザインを自分の肌で感じられる機会です。五感をフルに動かして思考するエキサイティングな6日間は、これまでの価値観の壁が取り払われ、新たな次元への成長を実感できました。また、研修の枠を超えて未来に繋がる仲間に出会えることも、この研修の大きな魅力だと思います。

須山 隆史
新日鐵住金株式会社 (第6回参加者)

中堅社員として案件規模が大きくなり関係者も増え、かつ後進の育成も任せられるようになったことで、自らの知識・知見の再整理の必要性を強く感じ、この研修を受講しました。「プロジェクト・デザイン」をキーワードに受講した講義の中で私は、ステークホルダー分析・プロジェクト憲章の立案・チームビルディングなどリーダーとして遂行すべき入口管理のやり方、その後の各フェーズでのポイントを実習など交えご教授頂き、今まで体感的に得てきた知見を体系的な知恵に昇華する事が出来たと感じ、一回り成長できたと思感してます。

伊賀 智康
東京海上日動火災保険株式会社 (第7回参加者)

研修参加のきっかけは、上司の指示で前向きな理由でなかったものの、研修は、「本当に参加できて良かった」、「周りのメンバーにも是非参加してもらいたい」と心底思える内容でした。「システム思考×デザイン思考」から、アイデアを実現するためのマネジメントスキルに至るまで、講義、ワークショップを通じて実践的に学べる充実した内容でした。経験豊富な講師の皆様、志の高い受講生に囲まれ、刺激的な6日間を過ごせ、その後も交流が持てるのが、この研修の醍醐味です!!

立石 隆章
三菱商事株式会社 (第5回参加者)

「システム思考」「デザイン思考」という物事の捉え方に大変な刺激を受けました。海外のプラント・インフラ建設プロジェクトに約10年従事して参りましたが、その経験を通じた暗黙知を、この思考の下で体系的に整理できました。その後、如何なる業務もプロジェクト思考で捉え、ゴールに辿り着く道筋を多くの関係者の役割や動機も含めてデザインすることで、組織と、そして自分自身の成果に繋げる事ができ大変感謝しております。

日吉 紀之
横浜市経済局 (第10回参加者)

朝から晩(時には夜中!)まで講義を受け、ワークショップを行いチームでビジネスモデルを考え続けたことは、短距離走のインターバルトレーニングのようで頭がショートしかけたこともありましたが、素晴らしい講師やスタッフによるサポートのおかげでなんとか完走することができました。今後はここで学んだ学びをしっかりと社会に還元して明るい未来を創りだし、次の世代に引き継いでいきたいと思います!

林 武行
株式会社東京証券取引所 (第9回参加者)

様々なプロジェクトの企画段階において、どのように考え、どのようなプロセスで進捗すれば良いのが常日頃悩んでおりましたが、「システム×デザイン思考」を学ばせて頂いたことにより、これらの事柄を体系立てて捉えることができるようになり大変有益でした。また合宿研修の時間は、これらの学問について、今後の業務を離れ、様々な会社の様々な立場の方々と共に寝食を忘れて取り組むことができる、刺激的で大変貴重なものでした。

師岡 朋子
一般社団法人 骨格スタイル協会 (第10回参加者)

法人設立から5年経つ中でプロジェクトマネジメントに関する世界最先端のメソッドを体系的に学びたいと参加しました。研修では各分野のプロフェッショナルな教授の方々から「システム×デザイン思考」について様々な視点から実践的に学ぶことができ大変貴重な機会でした。今後研修の内容をいかして自分の人生とビジネスの可能性を広げ、社会から愛されるビジネスモデル構築に向けてチャレンジしていきたいと思います。

矢頭 幸子
株式会社プリチストン (第7回参加者)

アイデア発想のファシリテーション・ボトムアップイノベーションの推進を担当しておりました。自由なアイデア発想からそれを具現化していくプロセスを学びたいと考え研修に参加。研修内容は実践的かつ柔軟で、職種・業界あるいは職能を超え必ずその後の働き方の変化点となります。ここで学んだ学びを活かし、ボトムアップイノベーションにむけて社内提案制度の立案を行いました。その後海外赴任の機会を得て、グローバルイノベーションプロジェクトの提案とそのプロジェクトマネージャを務めました。濃密な6日間を経て社外に同期の仲間が出来るとも嬉しく、研修後も気にかけてくださる先生方とそのファミリーに仲間入りさせていただける感じがします。心に残りそして自分の一部となる研修です。

井川 真里
コカコーラボラーズジャパン株式会社 (第10回参加者)

上司の薦めで参加した研修でしたが、この研修に参加できて本当に良かったと思います。SDMの教授だけでなく、経験豊富で実業界で実績のあるプロジェクトマネジメントのプロが講師となり、体験談を交えた講義やワークショップは大変貴重で勉強になりました。また、日頃の業務では関わることのない様々な業種や職種の受講生とのグループワークでは新たな視点や気づきがあり、とても新鮮で刺激的な6日間でした。この研修を通じて出会った異業種の方たちとのネットワークも自身の財産になりました。

過去の受講者 ●総受講生204名(第1回~第10回)

役職別内訳 第5回以降のデータ(169名)

一般	課長級	課長代理級	係長級	部長以上	主幹級	主任級	副部長	部長	課長	副課長	主任	係長	その他
37	21	19	15	14	11	9	7	7	4	3	2	2	2

※学生、専門職など

業種別内訳 第5回以降のデータ(169名)

システム	自動車	鉄鋼・メカ	情報サービス	自治体職員	電機・電子・IT	運輸・物流	商社	銀行・保険	コンサルタント	情報通信	製造・販売	その他	教育	産業機械メーカー/エンジニアリング/建設/化学メーカー/医薬品メーカー/電気/ガス/政府機関/出版/旅行/ベンチャー
19	18	17	15	12	11	9	9	8	6	4	4	4*	2	2

※学生など

